平成２９年１０月２５日

小糸・清和地区における統合校の新校名について

１　趣旨

「学校再編第１次実施プログラム」にもとづき、統合により新たな学校づくりを行い、学校の活性化を図る。

小糸・清和地区の統合にかかる３校の校名を選考する。

２　校名決定に至る進め方

（１）統合準備室の設置

学校関係者、地域代表者、保護者代表者が参加する組織であり、新たな学校をつくるための検討事項を協議する。

（２）校名候補の絞込み

統合準備室にて、選考方法を考え、校名の絞込みを行う。

（３）統合準備室から教育委員会へ

統合準備室にて推薦する校名を教育委員会へ提言する。

（４）教育委員会会議にて決定

推薦された校名の中から、校名を決定する。

（５）「君津市小・中学校設置条例」の改正について上程

３　これまでの経緯

□ 5/23　　小糸・清和地区統合準備室の設置

□ 6/12　　**第１回総務部会**の開催

議題　「校名候補の選考方法について」

□ 8/７~9/6　**校名の募集**

□ 9/25　　**第２回総務部会**の開催

議題　「校名候補の絞込みについて」

□ 10/10　　**第３回総務部会**の開催

議題　「校名候補の絞込みについて」

４　募集の結果

□応募者

・市内だけでなく、県内・県外からも応募があった。

・在校生、卒業生、一般の方々から集まった。

□応募数　３１２件

５　統合準備室の意見概要　※別紙参照

別紙資料

小糸・清和地区統合準備室　総務部会

小糸・清和地区の校名候補について

□総務部会での意見総括

- 文化祭や体育祭などの行事や、公民館といった施設も、それぞれの地区に存在し活動を行っている。小学校は「清和」「小糸」という地区の名前を残すのがよいのではないか。
- 新しい名前もよいが、学校の名称は概ねその地域の場所がわかるということが、地域性を反映することができるのではないか。
- 互いの校名を残したいという思いはよくわかるが、どちらが先にするのかで議論の余地がある。これから通う子どもたちに新たな学校というイメージも必要である。
- 小学校は地域の名称、中学校は全体的なイメージとして考えればよい。
- 自治会や地域の声も、小学校は地域の名前をつけるのが良いという意見が多いようである。

【清和地区小学校（秋元小・三島小）】

1	清和小学校	・清和地区にある小学校ということで、地域や保護者の声も多い。 ・もともと秋元中と三島中が統合されて、旧町村名の清和中という名称になった経歴もある。 ・「清和」という地域にある学校という意味で、この名称がふさわしい。 ・「小糸地区」「清和地区」それぞれにある学校という意味合いで、両地区のバランスもよいのではないか。
2	清和の森小学校	・学校の名称は、その位置がわかる方が地域性を反映している。 ・「清和」という名称をやはり残したいが、新たな学校という意味で、自然豊かなという意味の「森」がついているのでふさわしい。
3	三秋小学校	・「三島」と「秋元」から一文字ずつ入れることで、これまでの歴史の継承と地域性も反映される。
4	清和中央小学校	・清和地区の中心に学校ができることから。 ・山や森など自然豊かなことはもう十分理解している。それよりも「清和」という地域の学校、そして位置から地域性を表す名称がよい。

別紙資料

【小糸地区小学校（中小・小糸小）】

1	小糸小学校	・新たな学校ではあるが、これまでの地域を継承するということから。 ・現在の「小糸小」をそのまま引き継ぐのではないが、校名は「小糸」、施設は「中」ということで、両方の学校を尊重し新たなスタートにできるのではないか。 ・「小糸」は地区名でもあり、中学校区では中小学校の地域の方も「小糸」であり、あまり違和感は無いのではないか。 ・小糸地区にある小学校として、新たにスタートしていくことができるのではないか。 ▼現在も「小糸小」があり、新たな学校として、両校の子どもたちが気持ちを新たにスタートしにくいのではないか。
2	こいと小学校	・これまでの地域を継承する観点から。 ・平仮名表記にすることで、新たな学校のイメージになる。 ・現在の「小糸小」と区別することもでき、「小糸」地区の学校という意味から。
3	小糸中小学校	・「小糸小」だと、新たな学校というイメージにならない。また、中小の地域の方々の思いも汲み取る必要がある。 ・公民館を中心として、地域として子どもたちを育んできた歴史がある。「小糸」という地域名は残したい。 ・「小糸」は地域名でもあるが、現在ある学校名でもあるので難しい。２つの学校を継承する意味と、地域にある学校という意味から、２つをあわせたものがよい。 ▼「小糸」と「中」のどちらが先にくるかという点で難しい面もある。
4	こいとなか小学校	・平仮名表記にすることで、新たな学校のイメージになる。 ・平仮名表記にするとやわらかいイメージが加わり、小学校に向いている。

別紙資料

【小糸・清和地区中学校（小糸中・清和中）】

1	君津中央中学校	・市全体を捉え、「君津地区」「小糸・清和地区」「小櫃・上総地区」というように分けると、ちょうど中央に位置している。 ・小糸地区と清和地区の２つの地区が新たに一緒になることから、地域名ではなく新たな名称がよい。 ・市内全体のバランスを考えると、学校の位置がわかりやすく、現在ある他の学校とも混同しない。 ・ライオンズクラブも「君津中央」とある。 ▼「君津中央病院」「中央公園」などと混同し、位置がわかりにくいのではないか。
2	周東中学校	・歴史的な地名の「周淮郡」の東に位置することから。 さらに市内全体を考えると、「周西」「周南」といった学校もある。 ・「小糸」「清和」の２つを融合した名称ではなく、新たな学校としてのイメージがある。 さらに歴史的名称に基づいている。 ▼あまりなじみのない名称で、生徒が未来志向を持てるか。
3	君津南中学校	・市の南に位置しており、市全体のバランスからも調整が取れるのではないか。 ・学校の名称から場所がわかりやすく、新たな学校としてのイメージを持ちやすい。 ▼生徒は周西南中学校を「南中」と呼んでいるため、混乱する可能性がある。（君津中＝君中）
4	中央中学校	・位置関係から。 ・１と同様の意見 ・正式名称は『君津市立』とつくので、重複しないように中央中の方がよい。
5	杜の泉中学校	・新たな名称により、新たな学校のスタートにつながることから。 ・清和地区と小糸地区の歴史的な由来をもとに、新たな学校の子どもたちへの願いも持ち合わせている。

君津市教育委員会

校名決定までの流れ

統合準備室【総務部会】

校名の選考方法について協議
・募集対象や範囲など

統合準備室【運営部】

校名募集の手続き
・アンケート配付

校名募集

応募

児童生徒
保護者
地域関係者

・子どもたちが夢や希望を持てる
・地域の歴史や伝統を尊重

統合準備室【運営部】

アンケート回収
および集計

統合準備室【総務部会】

校名候補の絞込み
・３~４点に絞込み
・校名と推薦理由

校名推薦

統合準備室として推薦
・３~４点
・校名と推薦理由

総合教育会議
教育委員会会議

準備室からの推薦を
もとに協議

教育委員会会議にて
校名決定

議会へ

条例の改正

君津市小・中学校設置条例